○消防署へようこそ

わたしたちの安全なくらしを守るために、消防署ではどのような仕事をしているのでしょうか？

わたしたちは生活していくうえで、さけてとおれない地震や台風などの災害から身を守らなければなりません。また、くらしになくてはならない便利な「火」は使い道をまちがえると恐ろしい「火事」になります。

このような火事や災害から大切な命を守り、また「もしもの時」に備え、防災や応急手当の指導をして「災害に強い安全なまちづくり」をするため一生懸命働いています。

それでは、消防署の仕事について勉強しましょう。

○わたしたちの消防

わたしたちの紀の川市、岩出市には、いつ、どこで災害や火事、救急がおきてもすぐ現場へ到着できるように、３つの消防署があります。

東日本大震災のとき、大きな被害が発生し、ここの消防署からも応援に行きました。

もし紀の川市、岩出市で大きな地震・災害があれば全国の消防署から応援にかけつけてくれます。

消防本部・防災センター
中消防署

東消防署

南消防署

○消防署の一日

☆災害出動がない時の消防士の一日（例）☆

勤務交替
前日に勤務だった職員から火災や事故の報告を受けて、仕事を引き継ぎます。

訓練や防災指導など
災害が起きてもすばやく活動できるように、訓練を行います。また、学校や会社などで、防災指導をします。

勤務交替	ミーティング	車両資機材の点検 事務処理・訓練 消防訓練指導など	昼食	事務処理 訓練や立入検査 などのお仕事	夕食	体力錬成 事務処理 など	仮眠	勤務交替

8:30　　8:30

消防自動車や資機材の点検
車や資機材の点検をし出動に備えます。

トレーニング
強い体をつくるためにきたえています。

仮眠
仮眠は交替で行い出動指令があったとき、すぐに出動できるように、活動服や救急服のまま仮眠します。

災害出動

出動指令があると、時間に関係なく、すぐに災害現場に向かいます。